

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

平成 8 年 9 月 30 日

一日立マイクロコンピュータ技術情報

前略、下記日立マイクロコンピュータ技術情報をお送り致しますので、御検討よろしくお願ひ申し上げます。

〒 100
 東京都千代田区大手町2丁目6番2号
 (日本ビル)
 TEL. (03)5201-5016 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体事業部

題 目	E1000 Cソースレベルデバッグ 使用上の注意事項		発行番号	TN-EML-015A	
			分 類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項	
適 用 製 品	対象ロット等 Ver.1.00, 1.01	HS3308G1PW2SF, HS3258G1PW2SF, HS3298G1PW2SF, HS3398G1PW2SF, HS3338G1PW2SF, HS3508G1PW2SF, HS3257G1PW2SF, HS3728G1PW2SF, HS3838G1PW2SF, HS3878G1PW2SF, HS3928G1PW2SF	関 連 資 料	E1000 H8/300シリーズ Cソースレベルデバッグ ユーザーズマニュアル	有効期限
				E1000 H8/300Lシリーズ Cソースレベルデバッグ ユーザーズマニュアル	永久

E1000 Cソースレベルデバッグにおいて、下記の点に注意をしてご使用戴くようお願い致します。

(現象)

E1000 Cソースレベルデバッグにおいて、ホストパソコンインタフェースボードのアドレス設定は表1に示すとおりです。「使用不可」となっている領域に設定した場合は、E1000 Cソースレベルデバッグが正常に起動しません。

表1 E1000 ホストパソコンインタフェースボードアドレス設定

インタフェースボードアドレス設定値	Cソースレベルデバッグ対応
H'C0000~C3FFF	使用可
H'C4000~C7FFF	使用可
H'C8000~CBFFF	使用可
H'CC000~CFFFF	使用不可
H'D0000~D3FFF	使用可
H'D4000~D7FFF	使用可
H'D8000~DBFFF	使用可
H'DC000~DFFFF	使用不可

(対策)

表1 の「使用可」のアドレスに設定し、E1000 Cソースレベルデバッグを使用してください。